



今月の題字写真 >>>

ノウセンカズラ

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA TOSABORI
OSAKA Y.M.C.A. CROSS CULTURAL CENTER
1-5-6 TOSABORI, NISHI-KU, OSAKA, JAPAN, 550-0001
<http://osaka-tosabori.wix.com/tosaboriys>
CHARTERED JUNE 5th 1951



2020~2021 年度 岩原 義則 会長主題

A man keeps cherishing his old knowledge,

so as continually to be acquiring new.

(温故知新)

主題

- 国際会長 “VALUES, EXTENSION and LEADERSHIP” (価値観、エクステンション、リーダーシップ) Jacob Kristensen (デンマーク)
- アジア太平洋地域会長 “Make a difference” 「変化をもたらそう」 David Lua (シンガポール)
- 西日本区理事 “Let's do it now !”
2022 に向けて誇りを持って All is well. 古田 裕和 (京都トウビー)
- 中西部部長 “ワイズの力を信じて、自ら行動しよう” 吉田 由美 (大阪なかのしま)

〈 Menettes 〉

強調
テーマ

メネットの優しさ、思いやりをワイズ活動に活かしましょう。
皆さまの勇気でクラブが、社会が、変わります。そして世界も！吉本 典子 メネット事業主任 (熊本ジェーンズ)

聖句

キリストは弱さのゆえに十字架につけられましたが、神の力によって生きておられるのです。わたしたちもキリストに結ばれた者として弱い者ですが、しかし、あなたがたに対しては、神の力によってキリストと共に生きています。
(コリントの信徒への手紙 (二) 13章4節)

Social distance が “So long” distance にならないように！

—— 私的プチ神学「コロナ=悪魔」論

川岸 清

コロナが猛威を振るうなか、街中ではマスク姿に Social distance がすっかり定着している。毎日、ニュースではコロナ問題がトップに取り扱われ、私たち、特に高齢で持病のある者達は自らも感染者となるのではないかと戦々恐々としている。それも当然のことで、世界の感染者は2000万人を超え、死者75万人。日本でも感染者5万人超、死者は千人を超えたとのこと。(8月13日現在)まさにパンデミックだ。

コロナ禍がもたらしている上記の死者数から見ても、コロナは明らかに人に不幸をもたらす「悪魔(サタン)」と言える。この「悪魔」という存在は聖書にも登場するが、コロナがなぜ「悪魔」なのかについて少しく聖書的に考察してみよう。

一般によく知られている「荒野の試み」でイエスは悪魔からの誘惑を受けた。(聖書「マタイによる福音書4章1~11節」等参照)悪魔は物欲、権力欲等をくすぐるようにしてイエスを神から離反させようとした。要するに悪魔はイエスと神との間の密接不離な信頼関係に楔(くさび)を打ち込もうとした

のだ。ここに悪魔の特徴がある。信頼している両者の間を離間させること、悪魔はまさしく「離間者」なのだ。

コロナもまた「離間」を我々に強制している。いわゆる「三密」を避けるため色々な社会生活が制限され、ワイズ活動も大きな制約の中にある。人と人との交流を旨とし、その中で人間の成長を期待しているYMCAもその精神が実行されにくい状況で苦しんでいる。コロナ(悪魔)は、人と人を離間させ、国と国を離間させ、ほくそ笑んでいる。“Out of sight, out of mind.”(去る者は日々に疎し)との諺のごとく、私たちはお互い長らく会う機会を得ないでいると、心が離れてしまうのではないか。ここで大きな役割を果たすのが、ブリン、メールや手紙の交換、電話、オン・ラインによる例会、…等のコミュニケーション・ツールの活用だ。Social distance を守りつつ、“So long”(さよなら) distance にならないように、皆さん、お互いに「双方向のコミュニケーション」を心掛けましょう！

報告者 ・ 小路 清一

8 月 例 会 報 告

クラブメンバーのみ参加のウェブ会議形式とはいえ、工藤メンの進行の下、例会は岩原会長の開会点鐘、ワイズソング、聖句朗読といつもどおりに進められました。のですが、聖句朗読担当の私がまさかの遅刻で大迷惑をお掛けすることに。ローマ人への手紙第8章18節「今の時の苦難は、やがて私たちに啓示される栄光に比べれば、取るに足りない」と私は考えます。」だったので、川岸メンから、今のコロナによる苦難の先には必ず希望がもたらされるとパウロが勇気づけてくれてますと浅薄な私の意図を高く超えた解説を頂いたようで、恐縮至極と同時に感謝に堪えません。

丹吾メン、岩田メン、岩原会長、福島メン、川岸メン、和田メン、岡野メン、工藤メン、小路の順で近況報告を持ちました。危険な暑さと熱中症注意、コロナ家籠り、帰郷無しの盆休み、早朝の犬散歩、お葬式、遠距離運転、など例年通りにいかない中でも各人元気に様々な夏を過ごされたようです。

日 時： 2020年8月18日(火) 19:00~20:30

場 所： Zoomによるウェブ例会

内 容： 「土佐堀クラブのアフターコロナの将来像について」

YMCAからのポジティブネット募金の案内を受け、川岸メンから積極的に協力すべしとお言葉を頂きました。当クラブからは工藤直前会長の発案で留学生対象に20万円の募金が既になされ、留学生事業部責任者の鈴木えみより感謝状が寄せられていたもので、小路が代読させていただきました。(別添しています。スペースが許せば掲載して頂くのはどうでしょうか)

また、「土佐堀クラブのアフターコロナの将来像について」ということで話し合いの時を持ち、主に70周年記念事業についての打合せが中心となりました。開催時期については2021年6月または2021年秋開催案が出ました。形式としては、ウェブに強くない方へのサポートの課題はあるものの、クラブの特徴であるIBCのグローバルな広がりを活かして、ZOOMなどを駆使したオンラインでの開催提案が出て、今後検討していくこととなりました。

報告者 ・ 福島 眞一

8 月 役 員 会 報 告

【報告事項】

1. 8月例会 報告

日時：8月18日(火) 19:00~21:00 会場：ZOOMでの開催

プログラム：近況報告と大阪土佐堀クラブの将来について

出席者：メン：8名(敬称略) 岩原、岩田、岡野、川岸、工藤、小路、丹吾、福島 ネット：1名(敬称略) 和田早苗

ニコニコ：——円 トスファンド：——円

内容：近況報告と土佐堀クラブの将来について

70周年記念事業についての打合せが中心となった。

- ・いつ 2021年6月か2021年秋開催案があった。
- ・内容 ON LINE (ZOOM) での開催提案があり、今後検討していく。
- ・問題点 メンバーでウェブに強くない方への対応をどうするか。

2. 会計報告 ZOOMの費用については今後、年払いとする。

3. 第1回中西部評議会 8月1日(土) 14:00~ 大阪YMCA会館

岩原会長、工藤中西部地域奉仕・環境事業主査

・予算については原案通り承認されたが、ポジティブネットファンドへ中西部としてとりまとめて献金する案については、各クラブで献金が始まっているので否決された。・工藤地域奉仕・環境事業主査として、地域奉仕と環境について報告した。・中西部のホームページに土佐堀クラブの会長挨拶が乗ってないので、岩原会長が早急に作成して掲載する。(文案は岩原会長、掲載手続きは丹吾メン)

4. 事業の中止・2020年度中西部部会、・第26回大阪YMCAチャリティーラン、・土佐堀カーニバル

5. 中西部合同新年会2021年1月11日(土) 茨木市スカイレストラン

6. ロースターが工藤ワイズの所に届いているので、会える時に渡す。

7. 新型コロナウイルスにおける、大阪土佐堀クラブからYMCAへの献金(20万円)について・丹吾会計からYMCAポジティブネット(留学生支援)に献金済み。YMCAからお礼があった。(YMCA 学校事業部 留学生事業グループ長 鈴木えみさんから) これについて、中西部にアピールすべきだとの意見があり、川岸さんが岩原会長名で内容をメールすることとした。

8. チャリランの抽選券については、工藤メンが持っているが開催されない様子見となった。

日 時： 2020年8月25日(火) 19:00~21:00

場 所： オンライン Zoom 役員会

出席者： 岩原会長、岩田、岡野、奥田、川岸、工藤、小路、丹吾、福島、和田メネット

【協議事項】

1. 9月例会 日時：9月15日(火) 19:00~20:30

会場：ウェブ (Zoom) での開催 会費：——

内容：メンバースピーチ 岩原会長「コロナに負けない!身近な法律相談」担当班：A班 岡野、奥田、川岸、小路、中川、灰谷、福島 司会：岡野 聖句：只野 TOS ファンドオークション：——101号室のキャンセルは工藤ワイズが担当。出席は福島書記まで。

(連絡があればZOOMへの参加出来るように手配する。)

2. 10月例会 日時：10月20日(火) 18:30~20:20 食事無しでの開催を含めて、実際に顔を合わせての開催を目指す。(9月役員会で決定する。)

3. 今期上半期例会の予定と内容について 未定

4. 中西部に過去のプリテンをデータで提出する件 丹吾メンが2年間のプリテンを工藤メンに送付し、工藤メンから石津メンに送付する。クラブ紹介文は、岩原会長が作成する。

5. 会計に関して2つの件を協議した。

①広義会員のクラブ会費について決めた方が良いのではないかと?

②中川メンから休会もしくは退会の申し出がある件

8月例会出席者数		8月例会出席率		B F		ニコニコ		TOS ファンド	
メンバー	8名	会員例会出席者	8名	切手	0pt	7月分	30,000円	7月分	6,000円
広義・功労会員	0名	メーキャップ	1名	現金	0pt				
メネット	1名	合計	名						
コメント	0名	現会員数	14名						
ビジター・ゲスト	0名	出席率対象	10名						
出席者合計	9名	出席率	0.0%	今期合計	pt	今期合計	30,000円	残高合計	1,481,167円

報告者 中西部地域奉仕・環境事業主査 工藤 義正

中西部各クラブ訪問記

大阪茨木ワイズメンズクラブ例会訪問報告

お盆休みを控えた8月11日(火)吉田部長のキャビネット、事業主査の皆さんと共に茨木クラブを公式訪問しました。

例会場は茨木市役所南側の茨木市クリエイティブセンターです。例会日が第2火曜日で大阪クラブと同じなので毎年、訪問の月が7月、8月に分かれます。例会は当初、別会場で納涼例会を予定されていましたが、新型コロナウイルスの感染防止で会場を変更し、時間も1時間に短縮。

内容は吉田部長の事業アピールとキャビネット、各事業主査4人のショートスピーチであつという間に時間が過ぎました。

茨木クラブは中西部では2番目に新しいクラブですが2年後には30周年を迎えます。前年度の掛谷部長のホームクラブとして、JCOBの若手の皆さんの活躍が望まれるクラブです。

茨木クラブにはなじみ深いメンバーが沢山おられます。昨年、ベテランメンバーの加藤寅尾さんが亡くなられたことは本当に残念でしたが、野田新会長のもと、若手とベテランのいいバランスで中西部に刺激を与えて欲しいと思います。



大阪なかのしまクラブ例会訪問報告

8月19日(水)中西部 公式訪問の最後のクラブは吉田中西部部長のホームクラブの大阪なかのしまクラブです。

今期なかのしまクラブはホテルで会食を伴う例会は行わず第3水曜日に大阪YMCA会館で食事なしの例会を行うという思い切った決断をされました。8月例会は4階の教室で三蜜を防ぎつつ中西部部長とキャビネット、各主査の抱負が手短かに語られ、時間も1時間に短縮して行われました。

先月のブリテンとさぼり8月号のインタビュー記事にも少し触れていますが吉田さんは親子二代のワイズメンで、お父さんは尼崎クラブのメンバーで会長や西部部長も務められたアクティブメンバーだったとお聞きしています。

「なかのしま」と言えば、個性豊かな女性メンバーのクラブでミャンマー支援事業、地域奉仕事業が思い浮かびますが、WITH コロナの大変な状況の中で藤好前会長から桑原新会長へバトンが引き継がれました。中西部部長のホームクラブとしての活動が期待されます。



8月例会WEB例会はこうやって開催しました



トントン・インタビューです

No.15

小坂井 義文さん

好きな言葉は何ですか？なぜですか？

“努力”です。私は、本当は怠け者だと思っています。なのに、38歳の時に父が亡くなり、従業員が200人弱の会社の社長になりました。昭和8年創業のホテルと新大阪駅構内の大衆食堂などの3つの会社の経営者になりました。その時から、座右の銘は“努力”です。

今は新千里北町にお住まいですが、小さいときはどこにお住まいですか。小さいときや学生時代のことを教えてください。

父が経営していた大一ホテルというホテルが太融寺の西隣に有り、そのホテルで育ちました。今はジブラルタル生命に土地を貸しています。曾根崎小学校の出身です。私の祖父が建設業をやっていた曾根崎小学校の建設に係わったと聞かされていました。体が弱かったので父に中高一貫校への進学を勧められ、関西学院中等部に入学しました。そのまま、高等部から関西学院大学に行き卒業しました。卒業後は父が経営していた新大阪食堂という会社に入社しました。

リーダーをされていたと聞きましたが、その頃のことを教えてください。

関学に入学すると、近くの教会に行くように指導され、読売新聞社の横にある東梅田教会に行くようになりました。関学に行っている間はまじめに教会に通っていました。その教会関係者の宮崎さんに誘われて関学の学生リーダーになりました。子ども達を連れてスキーやキャンプに良く行きました。大学1年の後半からは土佐堀 YMCA のリーダーになり、高校生の英会話クラブのリーダーをしておりました。

ワイズメンズクラブに入られた頃のことを教えてください。

ワイズは学生リーダーの先輩に誘われて入りました。仕事が年中無休でしたので、例会出席が難しかったです。

今は、ワイズメンズクラブだけでなくライオンズクラブにも入られています。両者はどう違いますか。

ライオンズクラブにも30年くらい入っています。ワイズの方が長いです。ライオンズクラブの方が多業種の経営者の方が多いです。奉仕目的なところなど共通点も多いです。ライオンズクラブは月に2回例会があります。やはり、新型コロナウイルス感染症で例会は中止していました。

ボランティア活動でフィリピンによく行かれています。どんなボランティアをされていますか。

フィリピンのセブ島の隣にボホール島と言う島があります。そこに小学校を建てるボランティア活動をしました。2013年10月にマグニチュード7.2の地震が発生し、ボホール島では90人が死亡、107人が重傷を負うという事態になりました。私はライオンズクラブの関係で丁度マニラに滞在していました。地震の惨状をテレビで見て驚き、その後ライオンズクラブとして出来ることは何かと調べていました。雨・風に打たれながらテントで勉強している小学生の姿を見て驚き、先生による窮状の訴えが緊迫感に満ちていたタブアン小学校に校舎を建設することを決めました。2017年2月に除幕式などがあり寄贈しました。それから時々行っています。学用品や教材を持って行ったり、ランドセルをプレゼントしたり、チョコレートを持っていったりしています。

梅雨明け間近の7月末に事務所に向いました。飲食店が建ち並ぶ商店街の一面に事務所はありました。新型コロナウイルス感染症が一番影響している地域で、その地域の役職を色々されていました。まだまだ先が見えない中で、地域やボランティアに活躍されていることを伺うことが出来ました。

新型コロナウイルス感染症でなかなかお目にかかれなかった小坂井ワイズを梅田阪急・東中通的事務所に伺ってトントンインタビューしました。周りの飲食店がコロナの影響を受けている話や、フィリピンでのボランティア活動の経験など貴重な話をお伺いしました。

小学校の建設にはどのくらいの費用が必要だったのですか。

教室が3つの学校ですが500万円かかりました。所属するライオンズクラブとライオンズクラブ国際財団(LCIF)が半分ずつ出して建設しました。

コロナウイルス感染症で大変なことになっていますが、不動産賃貸業はどんなですか。

私の所のテナントも営業ができませんでした。営業ができるようになってからも客足はまだ戻って来ていません。人通りが増えても、昔のように食事をしない人が増えています。阪急東中通り商店街の理事長をこの7月までやっていましたが、賃料を下げてもその賃料が払えないテナントがたくさんいて大変です。これからの商店街運営は厳しくなると思います。



他にも色々やられているようですが。

北野地区連合協議会の会長、太融寺町の町内会長や防犯協会(今は相談役)・社会福祉協議会(副会長)の役員をやっています。他にも色々やっていますが、ポートピア梅田環境対策協議会の会長もやっています。これは、ポートピア梅田が出来るときの地域の代表者で組織された団体で総売上の1%を助成金として頂き、地域のために使っております。

どのように過ごされていましたか。

家内は17年前になくなり、母と2人暮らしでしたが、母は施設に入所したので今は一人暮らしです。家では朝食しか食べません。昼食と夕食は会社近くで外食です。コロナの間も会社に出ていました。近くの店が5軒ほど開いて食事には困りませんでした。息子ふたりは歯科医になっています。娘は嫁ぎましたが、時々私の仕事を手伝ってくれています。

会社の名称の“ふるさと”の由来は何ですか。

父は静岡県の出身です。故郷をとっても大切に思っていたので“ふるさと”にしたそうです。

(ブリテン委員長 福島 眞一)

70周年記念エッセイ

祝☆☆☆土佐堀クラブ創立70周年

No.2 福島 眞一 ワイズ

来年の6月に大阪土佐堀クラブはチャーターから70年になります。この8月のブリテンから皆さんの思い出をリレー形式で掲載していきます。今回は8月ブリテンに続いてブリテン委員長の福島が執筆しました。

ワイズメンズクラブに入会した頃

私は2013年12月に大阪土佐堀クラブに入会しました。大阪土佐堀クラブは来年の6月にチャーター70年を迎えます。私のクラブ歴は約1/10にしかなりません。しかしながら、入会当時の写真を見るとまだ髪がふさふさしていて、時間の流れを実感します。

その頃のブリテンを見直してみると、会長が岩田晋メンで私が入会して23名になっていました。入会式は天満の大阪キャッスルホテルで開催されたクリスマス例会の中で執り行われました。2014年1月ブリテンでの例会報告の執筆者は水口美里メンが書かれています。クリスマス例会と言うことで、ゲスト・ビジターを含めて総勢44名という最近では見られない位の人数が揃って出席しています。



入会してから半年目の、2014年の6月に岩国で第17回西日本区大会が開催されました。私は初めての区大会参加でした。行きの新幹線の中で北村詔四メンから、ワイズの何が楽しいのかを教えてくださいました。人との出会いだと。区大会で新入りの会員が揃って紹介され、私が代表で短めのスピーチをしたのも大切な思い出です。この件には後日談があります。当時の理事は岩国南クラブの高瀬理事の時代でした。神戸で区大会があった時に芦屋カントリークラブでゴルフコンペがあり、ラウンドが終わって休憩していると高瀬ワイズが寄ってこれ、岩国であなたは良いスピーチをされましたと、言って頂きました。些細なことですが、こんなことに大変感激しました。



その頃は、大住に大阪土佐堀クラブで畑を借りていて皆さんと一緒に畑仕事をしたのも楽しい思い出です。亡くなった小森ワイズが熱心に皆さんを引っ張って畑作りに活躍されていました。今もそうですが、皆さんがそれぞれ個性豊かで面白いクラブだと思っています。会社員の時と違った人との出会いがある点が一番かなと思います。

2020

September

TOSABORI

MONTHLY MEETING PROGRAM

<WEB 例会>

日時：2020年9月15日(火) 19:00~20:30

会場：ウェブ (Zoom) での開催

会費：不要

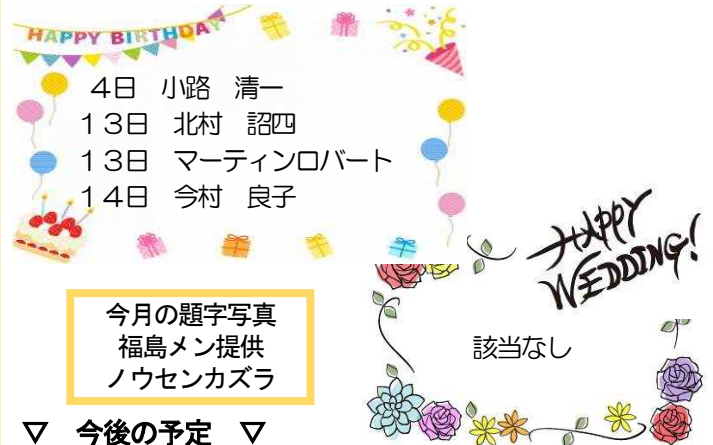
司会：岡野 泰和 メン

担当：A班 岡野、奥田、川岸、小路、中川、灰谷、福島

- | | |
|--------------------------|----------|
| 1. 開会宣言・点鐘 | 岩原義則会長 |
| 2. ワイズソング | — 同 |
| 3. 聖句朗読・メッセージ | 只野未来メン |
| 4. インフォメーション | 福島眞一書記 |
| 5. YMCAニュース | 小路清一担当主事 |
| 6. メンバースピーチ | |
| 「コロナに負けない!身近な法律相談」岩原義則会長 | |
| 7. 誕生日・結婚記念日 | 岩原義則会長 |
| 8. YMCAの歌 | — 同 |
| 9. 閉会宣言・点鐘 | 岩原義則会長 |

※例会の出欠は、書記福島までご連絡下さい。

※例会終了後、歓談の時間を設けています。



今月の題字写真
福島メン提供
ノウセンカズラ

該当なし

▽ 今後の予定 ▽

— 9月 —

15日(火)クラブ例会(19:00~)

Web開催

22日(火祝)第二例会・役員会(19:00~)

Web開催

22日(火祝)ブリテン委員会(19:00~)

Web開催

— 10月 —

20日(火)クラブ例会(18:30~)

土佐堀YMCA

27日(火)第二例会・役員会(18:30~)

土佐堀YMCA

27日(火)ブリテン委員会(19:30~)

土佐堀YMCA

YMCAニュース

★第329回早天祈祷会★

日時…2020年9月18日(金) 7:30~8:15 ※朝食会は実施しません。

証し…松野 五郎 さん (大阪泉北ワイズメンズクラブ)

場所…大阪YMCA会館 10階チャペル

★ポジティブネット募金ご協力をお願い★

引き続き「ポジティブネット募金」にご協力の程、どうぞよろしくお願ひいたします。

大阪YMCA学校事業部からのメッセージ

土佐堀ワイズメンズクラブ 岩原会長 ワイズメンの皆様

残暑お見舞い申し上げます。

この度は、大阪YMCA ポジティブネット募金の『留学生支援』にご賛同いただき、またご寄付を頂戴いたしまして、誠にありがとうございました。

現在の大阪YMCAの留学生の様子を報告させていただきます。

土佐堀会館にある大阪YMCA国際専門学校の専門課程の学生は151名、進学日本語学科は40名、日本語学科100名在籍です。天王寺会館にある大阪YMCA学院にも日本語学科がございまして、現在205名の学生が在籍しております。

専門課程と進学日本語学科は、今年度4月約110名の入学生を迎えましたが、中には一時帰国中に入国制限となり、今も母国でオンライン授業を受けている学生がおります。また土佐堀と天王寺の日本語学科では、4月入国入学ができたものは約30名、入国できなかったものが150名以上おります。未だ新規の入国制限が緩和されておらず、入国時期がいつになるかどうかは未定の状況です。ただ明るい兆しとしまして、8月5日から母国へ一時帰国をしていた学生の再入国許可が出ましたので、ベトナムや台湾から在籍生が大阪へ戻ることができ、8月下旬から学校に通えるようになりました。

また、今年度は、日本にいる学生達も5月はオンラインでの授業開始となり、6月よりようやく通学ができました。学生達は学校に通える喜びを噛みしめ、意欲的に授業に参加しております。ただ、皆さんご承知の通り、学生達がアルバイトをしていたサービス業やホテル業が人員カットのため、学生達の取入も激減しました。また母国で働く親御さん達の仕事も打撃を受けている家庭も少なくありません。学費の支払いだけでなく、家賃の支払いや生活をしていくための不安を抱えている学生達が少なくありません。それでも、自分たちの将来に希望を持ちつつ、日々頑張っている学生達がいることを覚え、また、不安を抱える学生達に対して、心を砕き直向きに支えている教職員チームの健康も祈りに加えていただければ幸いです。

お近くにお越しの際は、どうぞ土佐堀は7階に、天王寺は1階にお立ち寄りいただき、ぜひ学生達の姿を直接ご覧ください。お待ちしております。そして、皆様とご家族の方々の健康と心の平安をお祈りしております。

重ね重ね、皆様からのあたたかなメールとご寄付に感謝いたします。ありがとうございます。

2020年8月17日

大阪YMCA 学校事業部 留学生事業グループ長 鈴木えみ